

【授業実践の振り返り】 国語（光村）3 年 「すがたをかえる大豆/食べ物のお宝を教えます」

時 限	内 容	活 動	有効であった点	改善が必要と思われる点	子どもたちの反応
0	家庭学習課題	調理に関する言葉を国語辞典で調べる。	・授業に先立って言葉調べを行ったので、範読を聞く際に内容が十分に理解できた。 ・言葉集めカードを使ったので、意味が曖昧になったときにいつでも確認できてよかった。	・多面的な理解のため、VTR や写真を見せてクイズなどを行うとよかった。	・普段から使っている言葉集めカードを活用することで、追加の宿題ではあったが、喜んで調べようとする児童が多かった。
1	学習課題をつかむ 「すがたをかえる大豆」を読む 自己評価をする	めあて <u>大豆のひみつを見つけよう</u> ①料理に関する言葉の意味について発表する。 ②範読を聞いて、初めて知ったことや既に知っていたことなどの情報をワークシートに整理する。	・読み取ったことを自分の知識と照らし合わせて分類しようとするので、内容について正確に読み取ろうとし、より深い読みにつながった。		・どの子も 4 つ以上の読み取ったことを初めて知ったことや既に知っていたことに分けることができた。
	家庭学習課題	紙芝居型本文を持ち帰り、「すがたをかえる大豆」を音読する。	・段落ごとにページを分け、写真と文章を対応させた紙芝居型本文を使うことで、段落ごとに内容を理解しやすくなることができた。全ての漢字にルビをふった物を用意することで、漢字や音読に苦手意識を持つ児童も音読に取り組みやすくなった。	・ルビ付きのものとそうでないものを裏表にしたが、どちらか一方だけを使う子が多かったため、どちらか一方を選ばせるようにした方がよかったのではないかと。	・写真と段落が対応していたので、段落ごとの内容をよくつかんでいた。 ・ページが増えてしまったので、参照したい段落を見つけづらそうにしている子もいた。

時 限	内 容	活 動	有効であった点	改善が必要と思われる点	子どもたちの反応
2	学習課題をつかむ 段落ごとに詳しく読む	めあて <u>せつめい文のひみつを見つけよう</u> ①文章を段落に分けて読む。 ・それぞれの段落を「初め」「中」「終わり」に分ける。 ・どうしてそこで分けたのかを、ペアで説明し合う。 ③「すがたをかえる大豆」の「中」の各段落を読む。 ・段落③～⑦に書かれた「おいしく食べるくふう」と「食品」を読み取り、ワークシートに整理する。 ④各段落の一つめの文と二つめの文に何が書かれているか読み取り、段落内の文章構成の工夫に気づく。	・正しく「初め」「中」「終わり」に分けられなかった児童も、ペアの説明を聞いて、正しく分け直すことができた。 ・どうしてそこで分けたかを説明するために、もう一度考え直し、段落の内容的な共通点を探ることができた子もいた。 ・ワークシートに書かれた段落 3 の例を参考にし、段落内の文章構成に気づき、「おいしく食べるくふう」と「食品」を読み取って、ワークシートに整理することができた。	・「初め」が 2 段落ある文章が初めてであることから、正しく分けられない児童が多かった。「初め」が 2 段落以上ある説明文を予め読ませておくべきであった。	・「初め」と「終わり」は 1 段落ずつであると思い込んでいる子が多いようであった。 ・「おいしく食べるくふう」と「食品」を全て読み取って書くことができた児童が約半数であった。

時 限	内 容	活 動	有効であった点	改善が必要と思われる点	子どもたちの反応
3	学習課題をつかむ興味を持った食材について調べる 自己評価をする	めあて <u>食べ物のみみつを調べよう</u> ①教科書のモデル文から「食べ物のみみつを教える説明文」の書き方を考える。 ②調べてみたい食品について考えてWeb図をかく。 ・調理法ごとに料理名を書き、分からないところは空欄にしておき、後で本やインターネットで調べることとする。	・教科書のモデル文を提示し、段落ごとに書いてあることを考えることで、自分で「食べ物のみみつを教える説明文」を書く際に何を書けばよいかを理解することができた子が多かった。 ・すがたをかえていると思う食品や、よく知っている食品の材料を考えて発表することで、食品や材料について調べてみたいという意欲を持たせることができた。	・用意しておいた短冊が大きすぎて、うまく整理して貼ることができなかった。短い言葉で貼りやすいサイズに作っておくべきであった。 ・材料が分かりにくい食品の図をいくつか提示すると、イメージが伝わりやすかったのではないかな。 ・授業中に本を使って調べさせたかったが、十分な数の図書室になかった。コピーを用意したが、資料として使える本がもう少しあるとよい。	・振り返りカードに「食べ物のみみつを教える説明文」を書く際に何を書けばよいかを理解できたと答えた児童が多かった。 ・子ども達にとって身近な材料であるじゃがいもや牛乳などを調べてみたいと考える子が多かったが、様々な食べ物のみみつについての図鑑を作りたいことを伝えると、さとうきびや麦などについて調べようとする子も出てきた。
	家庭学習課題	分からないことを本やインターネットで調べる。「すがたをかえる大豆」を音読する。	・本校には児童がパソコンを使うことができる設備はないが、保護者にお便りをお願いし、十分な調べ学習を家庭でしてもらうことができた。		・全員が「食べ物のみみつを教える説明文」を書くのに十分な調べ学習をしてきた。

4	家庭学習課題	めあて <u>食べ物のみみつを教えるせつめい文を書こう</u> ①調べてきたことやWeb図をワークシートに整理する。 ・ワークシートの使ってみたい言葉を確認する。 ②ワークシートを作文メモ代わりにして、説明文を書く。	・ワークシートに使ってみたい言葉や文例を挙げておいたので、作文が苦手な児童もそれらを見ながら比較的楽に書くことができた。	・書きたい気持ちが先行し、夢中で書いているうちにワークシートの使ってみたい言葉や文例からずれてしまう児童がいたので、時々注意を促すところがあった。	・Web図とワークシートの使ってみたい言葉や文例を見比べながら、夢中で書いている児童が多かった。 ・いつもよりも書くことが楽しかったという児童が多かった。
5	家庭学習課題	説明文を書き終えられなかったら、仕上げてくる。			・全員が説明文を仕上げて提出することができた。

6	学習課題をつかむ 自己評価をする	めあて <u>友達が書いた食べ物のみみつを読んでみよう</u> ①ペアごとに発表し合い、一番食べてみたい食品を書きとめる。 ・互いに発表しあったら、ペアをかえて繰り返し発表し合う。 ②「食べ物のみみつ図かん」の表紙をつくる。	・ペアでの発表にしたので、一度だけでなく、何度も発表することができ、発表が苦手な児童も少しずつ慣れていく様子が見られた。 ・ペアでの発表は距離が近く、比較的気楽に質問や感想を伝え合うことができた。 ・発表を聞いて一番食べてみたい食品を書きとめることにしたことで、目的意識を持って聞くことができた児童が多かった。		・次々にペアをかえながら、楽しそうに発表し合っていた。
	家庭学習課題	表紙を描き終えられなかったら、仕上げてくる。			・出来上がった「食べ物のみみつ図かん」を配付すると、嬉しそうに読んでいた。